

五輪代表にOBの千田健太選手も ～男子フェンシング～

被災地のために

中大OBの五輪代表にフェンシングの千田(ちだ)健太選手(26歳=2009年文学部卒、ネクサス所属)も名乗りをあげた。日本協会が5月25日に男子4人を発表したもので、定職がなくニート剣士と呼ばれた北京大会銀メダルの太田雄貴選手(森永製菓)も含まれている。

個人と団体に出場予定の千田選手は、個人11位に終

わった北京大会の雪辱戦となるが、今回は故郷を強く意識している。宮城県出身。東日本大震災で被災した郷里の気仙沼市に向けて、「すべてを出し切り、地元にも明るいニュースを届けたい」と話している。

170cm、69kg。2006年ドーハ・アジア大会、08年北京五輪代表、11年アジア選手権では銀メダルを獲得した。フェンシングの競技開始は開会式翌日の7月28日だ。